



令和 7 年 11 月 20 日

報道関係 各位

名古屋市立大学教育研究部教務企画課
課長 金森 伸裕 電話 : 052-872-5801

令和 6 年度 全国学生調査ポジティブリストに 名古屋市立大学が 35 件掲載されました！

名古屋市立大学は、令和 6 年度に実施された「全国学生調査（第 4 回試行実施）」の結果において、文部科学省が公表した上位校一覧（ポジティブリスト）に **35 件掲載**されました。

全国学生調査は、文部科学省が「学修者本位の教育への転換」を目指す取組の一環として、全国の大学生を対象に実施したアンケート調査です。第 4 回試行実施では、全国 672 校（大学・短期大学）から約 13 万 8000 人の学生が回答し、その結果をもとに、学生から高く評価された大学・短期大学、またその教育方法や教育改善の事例が「ポジティブリスト」として公表されました。

本学は、質の高い教育や学生の成長を重視した取り組みが高く評価され、各学部・学科が複数の項目でランクインしました。今後も学生の声に耳を傾け、教職員で力を合わせて更なる教育の質向上と学びの環境整備に努めてまいります。

【 問い合わせ先 】 名古屋市立大学教務企画課 志知

TEL : 052-872-5807

MAIL : k_kikaku@sec.nagoya-cu.ac.jp

【主なランキング結果（全国トップ10以内）】

学部名	ランキング項目	順位
医学部	Q18:外国語を使う力	5位
	Q19:数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能	6位
人文社会学部	Q7:グループワークやディスカッションの機会がある	8位
	Q11:海外留学・海外研修（短期も含む）	4位
	Q12:主に英語で行われる授業の履修（語学科目を除く）	2位
	Q13:専門分野に関する知識・理解	4位
	Q23:異なる文化に関する知識・理解	6位
看護学部 ※	Q23:異なる文化に関する知識・理解	5位
総合生命理学部	Q6:課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却される	6位
	Q8:質疑応答など、教員等との意見交換の機会がある。	3位
	Q12:主に英語で行われる授業の履修（語学科目を除く）	7位
	Q16:論理的に文章を書く力	1位
	Q17:人に分かりやすく話す力	9位
	Q19:数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能	4位
	Q20:問題を見つけて解決方法を考える力	9位
	Q22:幅広い知識、ものの見方	5位
	Q23:異なる文化に関する知識・理解	10位
	Q26:教職員が熱心に教育に取り組んでいる。	4位
	Q27:大学の学びによって成長を実感している。	6位

※2025年4月より、看護学部は医学部保健医療学科看護学専攻コースに改組いたしました。

その他にも多数の項目でランクインしています。

詳細については、文部科学省が公表した「全国学生調査（第4回試行実施）ポジティブリスト」に掲載されています。

【関連リンク】

- [文部科学省「全国学生調査（第4回試行実施）ポジティブリスト」](#)
- [文部科学省 令和6年度（2024年度）「全国学生調査（第4回試行実施）」の結果について](#)